

2019年9月度例会(紫明セミナー)



※9月度例会目的

年代の垣根を超えて諸先輩方と交流を深められる場、また若手世代の横のつながりを強化しビジネス交流できる場にするために新たな取り組みを行います。明大唯一の校友任意団体の異業種交流会であります『全国紫明クラブ』を今後数十年と持続可能な団体へと昇華すべく、若手会員の発信の場を設けます。

■セミナー

日時	2019年9月10日(火) 15:00~16:45	セミナー 場所	未定(セミナールームor TradGras Cafe)
人数	申込先着20~30名	2部構成	第1部 (企業紹介) 第2部 (セミナー)

■懇親会

時間	2019年9月10日(火) 17:00~19:00	会場	TradGras Cafex薬膳酒 (薬膳イタリアン)
場所	世田谷区三軒茶屋2- 11-11 2F	TEL	03-6339-8243
費用	男性¥8,000 女性 ¥6,000 大学院卒業5年以内、 学士卒業10年以内 ¥5,000	人数	申込先着20~30名

◆セミナー第1部◆ <企業紹介> 全国紫明クラブ会員 企業紹介(3社3名)7分×3名

時間	企業名、事業概要
15:00~15:07	『ウエノアトリエ』 建築・インテリア設計監理等 長谷川 欣則 2006年(H16) 理工院卒
15:10~15:17	『(株)トウワイス・リサーチ・インスティテュート』 公教育支援、企業の教育貢献支援 関 峻介 2015年 政経学部卒
15:20~15:27	『GIVE&GIVE(株)』 EC/ITソリューション、中小企業支援、ソー シャルビジネス 松原 吉輝 2008年 政経学部卒

2019年9月度例会(紫明セミナー)



◆セミナー第2部◆ <テーマ:未病と薬膳酒>

時間	企業名、事業概要	講師
15:35~16:45	『株式会社HAREMUNE』 『一般社団法人薬酒・薬膳酒協会代表理事』	桑江夢孝様

OUR VISION

～食生活の改善～

“命は食にあり、食誤れば病にいたり、食正しければ病自ずと癒える”この考え方を“医食同源”といいます。これは元々、漢方などで知られる中国の“薬食同源”という考え方から着想を得ています。薬食同源とは、“食＝薬(食べ物は薬になる)”という数千年も伝えられている中国古来の思想・文化で、現代の中庸医学の考え方の1つです。現在、日本の医療機関においてもクスリに頼りすぎることなく、ヒト本来の生命力を高めるために、「食の改善」を促すケースもあります。私たちは、薬酒を通じて「健康の維持・体質改善」をサポートし、「本来あるべき姿」を取り戻していただきたいと思っております。

漢方・薬膳を
生活に取り入れていただくために。

現代病は、
「ストレスそのもの」と
「ストレスに起因する体調不良」です。

ストレス自体は、体と心の
バランスが取れないため起こります。

中医学の知恵を取り入れた食生活と、
適度な運動を日常に取り入れ、
根本的な体質改善を図れたらと思っています。



「漢方」「薬草」は「美味しい」
という概念に変えたい。

漢方や薬草は体には良いが
マズイ・苦いという印象が根強いです。

たしかに、
漢方や薬草をそのまま摂り入れると苦味が
強いものもあります。

多くの方に美味しく抵抗なく漢方や薬草に
触れていただくために、
スピリッツに漢方や薬草の
効能を沁み込ませた「薬酒」をつくりました。

